

日医認定産業医制度研修会開催一覧

◇産業保健部◇

開催日時	開催場所	主なテーマおよび講師	単位数	連絡先
平成27年6月11日(木) 18:30~20:30	札幌市医師会館 (札幌市) 定員:200名 参加費:1,000円 ※札幌市産業医協議会会員は無料 (事前の申し込みは不要です)	・呼吸用保護具—装着に問題は?— 労働安全衛生法改正を受けて 中央労働災害防止協会北海道安全衛生サービスセンター 主任技術員 石塚 久美	基礎研修 後期2 生涯研修 専門2	札幌市医師会 (011-611-4181)
平成27年7月1日(水) 18:00~20:30	小樽経済センター (小樽市) 定員:80名 (事前に申し込みが必要です)	・ストレスチェック制度に係る研修(実施者向け) 北海道労働保健管理協会札幌総合健康センター所長 原 俊之	生涯研修 専門2.5	北海道産業保健 総合支援センター (011-242-7701)
平成27年7月10日(金) 18:15~20:45	道北地域旭川地場産業振興センター (旭川市) 定員:80名 (事前に申し込みが必要です)	・ストレスチェック制度に係る研修(実施者向け) JR札幌病院保健管理部部长 佐藤 広和 ※7月1日の同テーマの研修会を受講された方は受講不可	生涯研修 専門2.5	北海道産業保健 総合支援センター (011-242-7701)
平成27年7月16日(木) 18:00~20:30	岩見沢平安閣 (岩見沢市) 定員:50名 (事前に申し込みが必要です)	・ストレスチェック制度に係る研修(実施者向け) JR札幌病院保健管理部部长 佐藤 広和 ※7月1日7月10日の同テーマの研修会を受講された方は受講不可	生涯研修 専門2.5	北海道産業保健 総合支援センター (011-242-7701)
平成27年7月28日(火) 18:15~20:45	北海道建設会館 (札幌市) 定員:80名 (事前に申し込みが必要です)	・ストレスチェック制度に係る研修(実施者向け) 札幌心身医療研究所長 久村 正也 ※7月1日7月10日7月16日の同テーマの研修会を受講された方は受講不可	生涯研修 専門2.5	北海道産業保健 総合支援センター (011-242-7701)
平成27年8月6日(木) 18:00~20:30	稚内サンホテル (稚内市) 定員:40名 (事前に申し込みが必要です)	・ストレスチェック制度に係る研修(実施者向け) 北海道産業保健総合支援センター産業保健相談員 井上 蓉子 ※7月1日7月10日7月16日、7月28日の同テーマの研修会を受講された方は受講不可	生涯研修 専門2.5	北海道産業保健 総合支援センター (011-242-7701)
平成27年8月26日(水) 18:00~20:30	倶知安公会館 (倶知安町) 定員:40名 (事前に申し込みが必要です)	・ストレスチェック制度に係る研修(実施者向け) 北海道産業保健総合支援センター産業保健相談員 中川 和子 ※7月1日、7月10日、7月16日、7月28日、8月8日の同テーマの研修会を受講された方は受講不可	生涯研修 専門2.5	北海道産業保健 総合支援センター (011-242-7701)
平成27年10月1日(木) 18:30~20:30	稚内サンホテル (稚内市) 定員:30名 (事前に申し込みが必要です)	・過去に発生した職業性疾病を考える —化学物質による発生事例の検討— 北海道労働保健管理協会産業保健部次長 相澤 和幸 ※6月10日、7月7日、7月22日、8月12日、9月9日の同テーマの研修会を受講された方は受講不可	生涯研修 専門1・実地1	北海道産業保健 総合支援センター (011-242-7701)
平成27年12月4日(金) 9:40~17:00	中央労働災害防止協会 (札幌市) 定員:60名 受講料: THP登録者 18,510円 中災防協会賛助会員 18,510円 — 一般 21,600円 (事前に申し込みが必要です)	・働く人の健康づくりの動向 中央労働災害防止協会 ・からだを守る免疫の話 順天堂大学医学部准教授 竹田 和由 ・心とからだの感覚を高めるためのコーピング術 株式会社ポリゴン コーピングインスティテュート認定コーピングコーチ 菊池 啓子	生涯研修 専門5	中央労働災害防止協会 北海道安全衛生 サービスセンター (011-512-2031) 受講資格: 健康測定専門研修修了 医師および日医認定産業医

*開催日が太字のものは、本号より新たに掲載されたもので、現在日医認定産業医制度指定研修会として日本医師会に承認申請中です。
注1:新規認定のためには、基礎研修50単位以上(前期研修14単位以上、実地研修10単位以上、後期研修26単位以上の合計50単位以上)の修得が必要です(前期研修については、総論2単位・健康管理2単位・メンタルヘルス対策1単位・健康保持増進1単位・作業環境管理2単位・作業管理2単位・有害業務管理2単位・産業医活動の実際2単位のそれぞれの単位修得が必須)。
注2:更新認定のためには、認定取得後の5年間に生涯研修20単位以上(更新研修、実地研修、専門研修各1単位以上の合計20単位以上)の修得が必要です。